

菊池市家庭教育通信 令和4年度第1号

R4. 5. 19

～中学生の保護者の皆様へ～

こんにちは。家庭教育支援員の清田智子です。本年度も5回程度通信を発行し、家庭教育に関する情報を皆様にお伝えしていきます。参考にいただければ嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

家事の基本を教える

小学生が夕食作り。その理由は？

小学生の男の子が2時間かけて作った夕食の画像が、ネットにアップされていました。

お母さんが見守る中、料理を全部一人で作った理由は、「大学生になったら、一人暮らしをしたいので、今から家事を覚えたい」という事でした。

人生において家事は重要

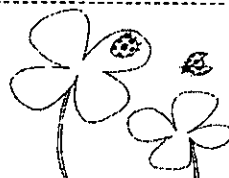
人生で自分のやりたい事をやるためには、自分の体調をベストな状態にしておく事が大切です。その為には①栄養バランスの良い物を食べる②家の中を清潔にしておく③入浴で身体を清潔にし、清潔な衣服を身に着ける④しっかり睡眠を取る⑤適度な運動をする等が重要になってきます。特に最初の3つは「衣食住」の事なので「家事」ができるかどうかで、子ども自身の人生が変わって来るかもしれません。

家事を教えるのは、親からの贈り物

近頃の中学生は忙しいので、なかなか家事までさせられない、という家庭もあるかもしれません。でも、家事って5分もあればできる事がたくさんあります。玄関を掃く、モップをかける、野菜を切る、米を研いで炊飯器のスイッチを入れる等、小さな事をしてもらいましょう。毎日違う事でもいいし、5分でできる事をリストアップしておいて、自分で選んでもらうのもいいですね。気分転換にもなりますよ。

そして、休日はそばについて、料理を1品でも作ってもらおうと、18歳になった時は安心して送り出せると思います。家事を教えるのは、「親からの最後の贈り物」かもしれません。

家庭教育支援員 清田智子
菊池市教育委員会 生涯学習課
25-7232



卒業後の進路について

中学校はあっという間です。卒業後の進路について早くから親子で話しあっておくといいですね。

中学卒業後、就職したい場合

卒業後、就職希望の場合、車の免許は18歳まで取れない、バイトでも18歳以上を募集している会社が多い等、年齢の壁があり選択肢は少ないようです。様々な仕事の補助、物作りの職人さんへの弟子入り等はあるかもしれませんが、一人前になる為には努力が必要で、簡単ではない事を説明しておくといいかもしれません。

高校卒業後、就職したい場合

高校や高専では、商業、農業、林業、工業、福祉、水産、情報等を勉強できる様々な科やコースがあります。公立の普通科と違い学区がないので、県内どこの高校にも進学可能です。寮がある所も多いようです。

関連企業の情報もあり、就職もできやすく、関連する大学や専門学校への進学を希望して、より専門的な勉強をする人もいます。

高校卒業後、大学等へ進学したい場合

「大学入学共通テスト」を受けようと思っている人は、6教科8科目がしっかり勉強できる普通科がお勧めですが、公立高校の普通科には学区があり、学区外の高校へは入りにくい状況です。理数科や英語科等には、学区はない場合が多いのですが、取りたい免許や資格によっては、理系が有利だったり、文系が有利だったりします。将来の事も含め、学校の先生としっかり話し合っ

て決めましょう。高校は本当に様々で、校風も全然違います。高校生に話を聞く、学校に見学に行く等、早くから親子で一緒に考えて、自分にあった高校を選んでほしいと思います。応援しています。